

平成17年11月

## テレワーク推進フォーラム 設立趣意書

テレワークは、就業者の仕事と生活の調和を図りつつ、業務効率の向上を実現する柔軟な就業形態であり、この普及を通じて、少子・高齢化や地球環境、災害時の危機管理等の社会問題の解決に向けた貢献ができるものと期待されている。

しかしながら、現在、産学官がそれぞれの立場からテレワークに着手、推進を図っており、テレワークを導入している先進的な企業においても試行錯誤を行いながら、その定着と拡大を図っている段階にある。また、他の多くの企業では、企業や就業者に与える効果や影響が明らかでないこと、在宅勤務時の適切な管理や評価、情報セキュリティの確保、コスト等の課題解決に関する情報が不足しているため、その導入は少数にとどまっている状況にある。

このため、テレワーク推進関係4省（総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省）では、産学官からなる「テレワーク推進フォーラム」を設立し、テレワークの円滑な導入に資する調査研究等を実施するとともに、シンポジウム等の普及活動を行うことにより、テレワークの一層の普及促進に寄与することとする。